

2025 年認定事業主

株式会社カンセキ（宇都宮市）

主たる事業：小売業

労働者： 2056 人（男性 803 人、女性 1,253 人）



行動計画期間

令和3年4月1日～令和5年3月31日

くるみん認定取組内容

- ①毎月、労使協議会において、年次有給休暇対象人数、取得者人数、取得率を報告し、年次有給休暇の取得を促進した。
- ②妊娠中や出産後の女性社員の健康確保のため、令和3年10月に育児休職ガイドブックを作成し、社員に配付するとともに相談体制の整備を行った。
- ③男性社員の育児休業取得率を10%とする目標を立て、社内広報誌などにより男性の育児休業制度の周知や体験談掲載で取得促進を図ったところ、取得率が41%となった。

『仕事と子育てを両立できる働きやすい環境づくり』

企業のコメント

当社のこれまでの取り組みとして、「小学校就学前までの育児短時間勤務制度」「配偶者出産休暇の日数増」「月2回のノー残業デー」のほか、有給取得率を上げるため、有給休暇の取得状況を労働組合と共有し話し合うとともに、夏季および冬季期間の「リフレッシュ休暇」取得を推進し、有給休暇の取得を促進してまいりました。

また、妊娠中の女性社員向けに、出産等に関連する制度や手続き等を記載した「育児休職ガイドブック」を作成し配付することで、安心して出産・子育てができるような環境づくりに取り組んでおります。

男性育児休業の取得についても積極的に推進し、全員が取得できるよう環境づくりに努めてまいります。

男性の育児休業取得者のコメント

私は妻の産休後に12日間の育児休業を取得させていただきました。店舗管理者という立場であるため、営業面での支障や他のスタッフの負担などが心配ではありましたが、本部からの応援を含め、会社からのサポートもありましたので、取得を決意することができました。休業中は妻の身体の負担を少しでも減らすため、夜中の授乳や家事全般を行いました。妻と一緒に育児をすることで、育児の大変さを感じるとともに喜びを実感できる期間でもありました。

男性の育児休業の取得については、周りを気にしすぎて取得に迷う方も多いのですが、出産直後の貴重な時間を家族とともに過ごし、この時間にしか味わえない育児の喜びや苦労をより多くの方に実感してもらいたいと思います。